

豊かな大阪をつくる 第2回シンポ

～「大阪市存続」の住民決断を踏まえて～

平成27年5月17日、特別区設置を巡る住民投票の結果、特別区設置は否決され、120年以上の歴史と伝統を誇る自治体「大阪市」が存続することが決せられた。存続が決まった「大阪市」という行政の枠組みを最大限に活用しながら、明るく豊かな大阪市をつくるために、一体どうすれば良いのかを考えることが喫緊の課題となっている。6月14日の第1回シンポジウムの議論を踏まえつつ、大阪の未来に重大な関心を寄せる多様な分野の研究者が集い、豊かな大阪をつくるための提案を論じ合う。

日時:2015年7月12日(日) 13:00～17:00

場所:大阪市立大学杉本キャンパス (JR杉本町)

＜話題提供＞

藤井 聡氏「第1回シンポの報告と大阪におけるインフラ構想」

京都大学大学院教授

宮本憲一氏「大阪府・市の歴史的教訓」

元滋賀大学学長・大阪市立大学・滋賀大学名誉教授

佐々木雅幸氏「包摂型創造都市・大阪に向けて」

同志社大学教授・大阪市立大学名誉教授

木村 収 氏「大都市制度と税財政」

元大阪市立大学教授・阪南大学教授

高田 昇 氏「大阪都市再生、課題と方向性」

都市計画家・立命館大学客員教授

問い合わせは下記へ

Mail: sec-tba@trans.kuciv.kyoto-u.ac.jp

電話: 075 383 3239 (恐れ入ります対応は平日のみ)